

過去にコンセンサスを得た ポリシー(037-01) の対応状況

2021/11/30

たにぎきふみのり/JPOPF-ST

Summary

ポリシー提案ステータス

JPOPMでの提案事項・アクションアイテムの状況です。

提案ID	提案タイトル	ステータス
037-01	コンセンサスに至らなかった提案の扱いの明確化	JPOPM37にて提案(2019/11)
036-01	JPNICにおけるWHOIS正確性向上の検証	WG組成(2019/8)
035-01	IPアドレス管理業務の各種申請のトラザクション化の提案	コンセンサスに至らず(2018/11/28)
034-01	Final /8 (103/8) ブロック枯渇対応	2018年 議論継続中
034-02	割振・割当 IPv6アドレスの広告	2018年 議論継続中
034-03	IPv6の逆引き設定	2018年 議論継続中
033-01	JPNICにおけるIPアドレスポリシー策定プロセスの改定の提案(期間)	実装完了(2018/3/19)
032-01	初期割り振り基準に関する記述修正の提案	実装完了(2017/12/20)
032-02	JPNICにおけるIPアドレスポリシー策定プロセスの改定の提案	実装完了(2017/12/20)
027-01	JPNICにおけるアドレス移転支援について	実装完了(2015/12/21)
027-02	エンドユーザIPアドレス割り振り・割り当てサイズの明確化	コンセンサスに至らず(2014/11/18)
027-03	レガシーIPv6アドレス空間の有効利用に関する提案	APNIC39にて否決(2014/11/18)
025-01	AS番号移転提案(prop-107 in APNIC)	実装完了(2014/7/1)
025-02	返却IPv4アドレスの配布について(prop-105 in APNIC)	実装完了(2014/7/1)
025-03	IPv6割り当て情報の登録について	2013年 議論継続中

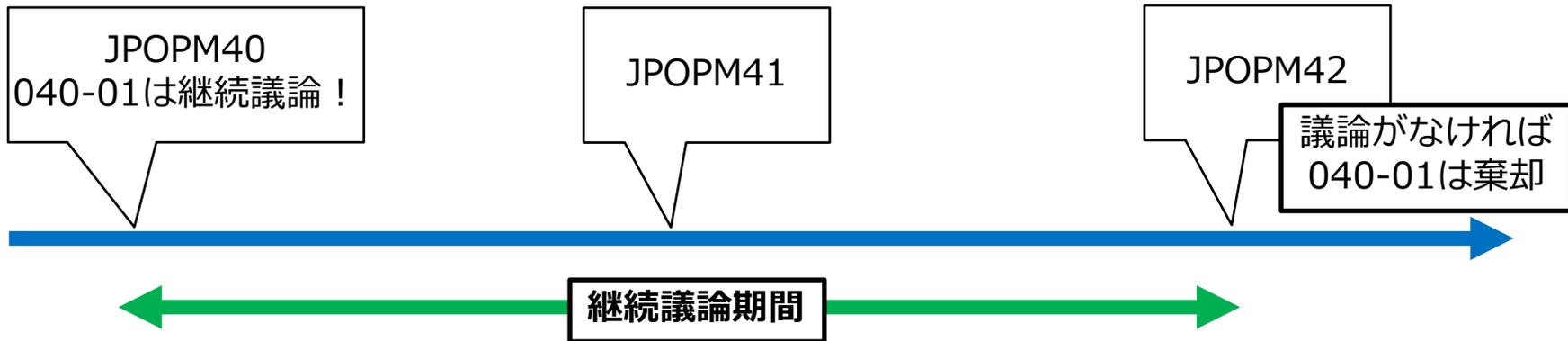
- 提案の目的
 - 「議論継続中」のまま提案が残り続けている事実を改善すること。
- 問題点
 - PDP(*1) に継続議論に関する条項が存在しないため、曖昧な運営を行っていたこと。
- 提案
 - 1) PDP改定
 - PDPに「継続議論」できることを明記する。
 - 継続議論できる期間を明確化すること。
 - 2) 過去の継続議論の扱い
 - コミュニティに再提案を呼びかけ、再提案がない場合は棄却とすること。

(*1) PDP: JPNICにおけるIPアドレスポリシー策定プロセス

JPOPM37における『037-01』のコンセンサス内容

- (オンサイトフォーラムにて)一次コンセンサスに至らなかった提案に対し、**チェアが議論を継続するべきと判断した場合は、翌々回のJPOPMまでオンラインフォーラムで継続議論する。**
- 一次コンセンサスに至らずオンラインフォーラムでの継続議論となった提案のうち、その**翌々回のオンサイトフォーラムまでにメーリングリスト上で議論がなされなかった場合、その提案は棄却**される。

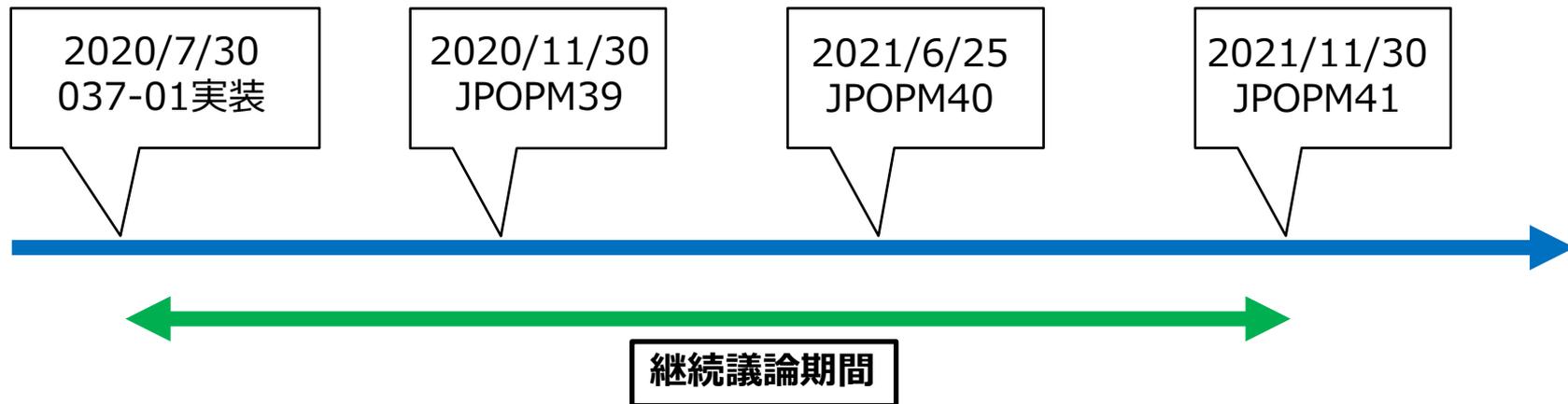
<http://jpopf.net/p037-01>



JPOPM38報告資料から抜粋

過去の提案に関する考え方

- 過去の提案で『継続議論中』のステータスのものにも同様のポリシーを適用する
- 037-01が実装後、直近のJPOPMから翌々回のオンサイトフォーラムまでにメーリングリスト上で議論がなされなかった場合、その提案は棄却



4.2. ポリシー提案の棄却

提出されたポリシー提案は、以下のような場合に棄却となります。

1. 一次コンセンサスが得られず、ミーティングの進行を務めたJPOPF-STのチェアまたは共同チェアにより議論を継続するべきと判断されなかった場合
2. メーリングリストでの継続議論となった提案のうち、その翌々回のミーティングまでにメーリングリストにおいて議論がなされなかった場合。
3. 一次コンセンサスを得たが、メーリングリストでの最終コメント期間中、最終的なコンセンサスの確認が取れないとミーティングの進行を務めたJPOPF-STのチェアまたは共同チェアが判断した場合。
4. 最終的なコンセンサスが確認されたが、その内容が妥当でないとJPOPF-STによって判断された場合。
5. JPOPF-STからの実装勧告に対し、JPNICが実務的な面、財務上の問題、APNICとのポリシーとの整合性等の観点から実装することができないと判断した場合。
6. ポリシー提案の実装がJPNICだけで決定できず、APNICに提案する必要がある、その提案がAPNICオープンポリシーミーティングにおいて棄却された場合。

提出されたポリシー提案が棄却された場合、上記1から4においてはJPOPF-STが、5、6においてはJPNICが、ミーティングまたはメーリングリスト、もしくはその両方で、棄却となった理由について報告するものとします。

今後の予定

- 該当する提案のステータスを変更します。
 - 034-01 Final /8 (103/8) ブロック枯渇対応
 - 034-02 割振・割当 IPv6アドレスの広告
 - 034-03 IPv6の逆引き設定
 - 025-03 IPv6割り当て情報の登録について
- ステータスは概ね以下のような表記にします。
 - 実装勧告中
 - 実装準備中
 - 実装完了
 - ○○で提案中(例：APNICxxで提案中)
 - コンセンサスに至らず
 - コンセンサスに至らず、継続議論中
 - コンセンサスに至らず、継続議論終了

?